



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年1月30日

上場会社名 水戸証券株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8622 URL <http://www.mito.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林一彦
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 大槻 剛 TEL 03(6739)5401
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	7,386	△3.3	7,309	△3.1	△720	—	△490	—	△713	—
23年3月期第3四半期	7,637	△9.1	7,546	△8.9	△977	—	△671	—	△682	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第3四半期	△9	62	—	—
23年3月期第3四半期	△9	21	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	自己資本規制比率
	百万円	百万円	%	%
24年3月期第3四半期	46,077	26,760	58.1	594.9
23年3月期	46,106	27,724	60.1	634.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 26,760百万円 23年3月期 27,724百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	—	0	00	—	3	00
24年3月期	—	0	00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

23年3月期期末配当金の内訳 普通配当 2円50銭 記念配当 0円50銭(創業90周年記念配当)

24年3月期の配当予想額については、未定であります。理由等についてはサマリー情報の2枚目「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

当社の業績は、株式市況等の動向により大きく変動する可能性があり、株主や投資家の皆様の投資判断にかえて悪影響を及ぼしかねないと危惧することから、業績予想は開示いたしていません。

なお、決算数値がほぼ確定したと考えられる時点において当該数値を速報値として速やかに開示いたします。

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
② ①以外の会計方針の変更 : 有・無
③ 会計上の見積りの変更 : 有・無
④ 修正再表示 : 有・無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	77,289,033株	23年3月期	77,289,033株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	3,138,680株	23年3月期	3,133,354株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	74,153,119株	23年3月期3Q	74,159,808株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（配当予想額を開示できない理由等）

当社の配当政策は、財務体質の強化と今後の事業展開に備え内部留保の充実に努めるとともに、安定的かつ継続的な配当を維持することを勘案しつつ、業績に応じた配当を実施していくことを基本方針としております。

当社の業績は、株式市況等の動向により大きく変動する可能性があり、株主や投資家の皆様の投資判断にかえって悪影響を及ぼしかねないと危惧することから、業績予想は開示いたしていません。従って業績に応じた配当という観点から、配当の額についても現時点で予測することは、株主や投資家の皆様に不測の事態が生じかねないと危惧することから第2四半期末及び期末が近づいた時点（9月中、3月中）において、速やかに当該予想額を開示してまいります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
3. 補足情報	9
(1) 受入手数料	9
(2) トレーディング損益	9
(3) 株券売買高(先物取引を除く)	10
(4) 引受・募集・売出しの取扱高	10
(5) 自己資本規制比率	10
(6) 損益計算書の四半期推移	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間のわが国経済は、昨年3月11日に発生した東日本大震災による甚大な被害と東京電力福島第1原子力発電所の事故処理の遅れなどから、国内製造業の生産活動は大きく落ち込み、期初の景況感は一時的に大きく悪化しました。しかしその後、サプライチェーン（供給連鎖）の復旧に伴い生産活動は予想以上のペースで正常化し、8月の鉱工業生産指数は震災前のピークだった昨年2月の約96%の水準まで回復しました。9月以降は、タイの洪水被害や対ドル・ユーロでの記録的な円高などにより生産活動は伸び悩み、さらに欧州の債務問題が深刻さを増したことにより世界経済への悪影響が懸念される状況となりました。

当第3四半期累計期間の国内株式市場は、日経平均株価が9,757円28銭でスタートし、決算発表の本格化に伴い好業績銘柄が買われ、5月2日の取引時間中に10,017円47銭まで上昇しました。しかし、米国の景気鈍化懸念やギリシャの債務不履行懸念、新興国におけるインフレ懸念などから6月17日の取引時間中に9,318円62銭まで約7%下落しました。その後、ギリシャ議会で財政再建計画が可決されたこともあり、7月8日の取引時間中に10,207円91銭まで上昇しましたが、対ドル・ユーロでの円高進行と世界的なリスク回避志向の高まりに伴い、11月25日の取引時間中に8,135円79銭まで約20%下落しました。こうした状況を受け、当第3四半期会計期間末の日経平均株価は8,455円35銭で取引を終えました。

このような環境下、当第3四半期累計期間の業績は、営業収益が73億86百万円(前第3四半期累計期間比 96.7%)と減少し、営業収益より金融費用77百万円(同 85.7%)を控除した純営業収益は、73億9百万円(同 96.9%)となりました。また、販売費・一般管理費は80億29百万円(同 94.2%)となり、その結果、営業損失は7億20百万円(前第3四半期累計期間実績 営業損失9億77百万円)、経常損失は4億90百万円(同 経常損失6億71百万円)、四半期純損失は7億13百万円(同 四半期純損失6億82百万円)となりました。

主な概況は以下のとおりであります。

- ① 受入手数料：当第3四半期累計期間の受入手数料の合計は、55億70百万円(前第3四半期累計期間比 96.4%)となりました。

イ 委託手数料

「委託手数料」は、23億89百万円(同 78.6%)となりました。これは、上記の株式市況を受け株券委託売買金額が4,032億円(同 76.0%)と減少したことにより、株式の委託手数料が23億67百万円(同 78.3%)となったことによるものであります。なお、債券の委託手数料は0百万円(同 73.2%)、その他の委託手数料は21百万円(同 140.4%)となりました。

ロ 引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

「引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料」は、17百万円(同 176.2%)となりました。これは、主に株券が14百万円(同 185.6%)となったことによるものであります。

ハ 募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、その他の受入手数料

主に投資信託の販売手数料で構成される「募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料」は、20億7百万円(同 122.6%)となりました。これは、リートや新興国のソブリン債を主な投資対象とする投資信託の販売が好調だったことによるものであります。また、「その他の受入手数料」は、ファンドラップ業務に係る報酬の増加等により11億56百万円(同 105.8%)となりました。

- ② トレーディング損益：当第3四半期累計期間のトレーディング損益は、株券等は3億57百万円(前第3四半期累計期間比 63.2%)、債券・為替等は外債販売の結果11億99百万円(同 125.1%)となり、合計で15億57百万円(同 102.1%)となりました。

- ③ 金融収支：当第3四半期累計期間の金融収益は、信用取引収益や受取配当金の減少等により2億10百万円(前第3四半期累計期間比 74.9%)、金融費用は信用取引費用等の減少により77百万円(同 85.7%)で、差引収支は1億32百万円(同 69.8%)の利益となりました。

- ④ 販売費・一般管理費：当第3四半期累計期間の販売費・一般管理費は、賞与引当金繰入額などの人件費が減少したことなどにより、80億29百万円(前第3四半期累計期間比 94.2%)となりました。

- ⑤ 特別損益：当第3四半期累計期間の特別利益は、投資有価証券売却益1億60百万円(前第3四半期累計期間実績 一百万円)等となりました。また特別損失は、投資有価証券評価損2億75百万円(同 一百万円)、減損損失51百万円(同 5百万円)、固定資産廃棄損43百万円(同 6百万円)、投資有価証券売却損9百万円(同 一百万円)となり、差引2億19百万円の損失(同 67百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 流動資産

当第3四半期会計期間の流動資産は、前事業年度に比べ7億4百万円増加し、372億81百万円となりました。これは、預託金が18億円、現金・預金が12億32百万円減少する一方、トレーディング商品が29億13百万円、募集等払込金が10億69百万円増加したことなどによるものであります。

② 固定資産

当第3四半期会計期間の固定資産は、前事業年度に比べ7億33百万円減少し、87億95百万円となりました。これは、投資有価証券が4億40百万円、有形固定資産が1億35百万円、無形固定資産が1億16百万円減少したことなどによるものであります。

③ 流動負債

当第3四半期会計期間の流動負債は、前事業年度に比べ9億2百万円増加し、159億48百万円となりました。これは、預り金が7億43百万円、受入保証金が4億67百万円減少する一方、トレーディング商品が22億3百万円増加したことなどによるものであります。

④ 固定負債及び特別法上の準備金

当第3四半期会計期間の固定負債及び特別法上の準備金は、前事業年度に比べ32百万円増加し、33億67百万円となりました。これは、繰延税金負債が19百万円減少する一方、退職給付引当金が44百万円増加したことなどによるものであります。

⑤ 純資産

当第3四半期会計期間の純資産は、前事業年度に比べ9億64百万円減少し、267億60百万円となりました。これは、四半期純損失で7億13百万円、剰余金の配当で2億22百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当社は金融商品取引業を営んでおり、当社の業績は株式市況等の動向により大きく変動する可能性があり、株主や投資家の皆様の投資判断にかえって悪影響を及ぼしかねないと危惧することから、業績予想は開示いたしておりません。

代替として四半期毎に可能な限り早期に決算数値を確定させ、速報値として開示してまいります。なおその時期につきましては、四半期末日または期末日の翌月中旬を予定しております。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	10,396	9,163
預託金	9,200	7,400
トレーディング商品	3,226	6,140
商品有価証券等	3,226	6,091
デリバティブ取引	—	48
信用取引資産	12,267	12,019
信用取引貸付金	11,512	9,614
信用取引借証券担保金	754	2,404
募集等払込金	1,009	2,079
未収還付法人税等	12	12
その他の流動資産	464	465
流動資産計	36,577	37,281
固定資産		
有形固定資産	4,130	3,995
建物	2,356	2,252
その他(純額)	1,774	1,743
無形固定資産	461	345
投資その他の資産	4,936	4,454
投資有価証券	3,704	3,263
長期差入保証金	880	880
その他	369	328
貸倒引当金	△18	△18
固定資産計	9,528	8,795
資産合計	46,106	46,077

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	9	2,213
商品有価証券等	9	2,178
デリバティブ取引	—	34
約定見返勘定	22	557
信用取引負債	985	1,057
信用取引借入金	208	282
信用取引貸証券受入金	777	775
預り金	8,242	7,498
受入保証金	1,348	880
短期借入金	3,240	2,970
未払法人税等	51	32
賞与引当金	469	163
災害損失引当金	163	139
資産除去債務	—	5
その他の流動負債	514	431
流動負債計	15,046	15,948
固定負債		
長期末払金	357	354
繰延税金負債	96	76
退職給付引当金	2,450	2,494
資産除去債務	306	305
その他の固定負債	51	61
固定負債計	3,260	3,292
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	74	74
特別法上の準備金計	74	74
負債合計	18,381	19,316
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,272	12,272
資本剰余金		
資本準備金	4,294	4,294
その他資本剰余金	4,342	4,342
資本剰余金合計	8,637	8,637
利益剰余金		
その他利益剰余金	7,904	6,969
別途積立金	8,247	7,247
繰越利益剰余金	△342	△278
利益剰余金合計	7,904	6,969
自己株式	△1,009	△1,010
株主資本合計	27,804	26,868
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△80	△108
評価・換算差額等合計	△80	△108
純資産合計	27,724	26,760
負債・純資産合計	46,106	46,077

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業収益		
受入手数料	5,778	5,570
委託手数料	3,038	2,389
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 等の手数料	10	17
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	1,637	2,007
その他の受入手数料	1,093	1,156
トレーディング損益	1,524	1,557
金融収益	280	210
その他の営業収益	53	48
営業収益計	7,637	7,386
金融費用	90	77
純営業収益	7,546	7,309
販売費・一般管理費		
取引関係費	885	878
人件費	4,722	4,314
不動産関係費	1,097	1,079
事務費	1,133	1,080
減価償却費	373	359
租税公課	118	103
その他	193	212
販売費・一般管理費計	8,524	8,029
営業損失(△)	△977	△720
営業外収益		
受取配当金	83	103
雑収入	252	135
営業外収益計	335	239
営業外費用		
雑損失	30	9
営業外費用計	30	9
経常損失(△)	△671	△490
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	49	0
投資有価証券売却益	—	160
投資有価証券受贈益	105	—
貸倒引当金戻入額	0	—
移転補償金	78	—
資産除去債務戻入額	6	—
特別利益計	239	160
特別損失		
投資有価証券売却損	—	9
投資有価証券評価損	—	275
固定資産売却損	35	—
固定資産廃棄損	6	43
減損損失	5	51
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	123	—
特別損失計	171	379
税引前四半期純損失(△)	△604	△710

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
法人税、住民税及び事業税	17	17
法人税等調整額	60	△15
法人税等合計	78	2
四半期純損失(△)	△682	△713

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 受入手数料

① 科目別内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	前年同期比(%)
委託手数料	3,038	2,389	78.6
(株券)	(3,022)	(2,367)	78.3
(債券)	(0)	(0)	73.2
(その他)	(15)	(21)	140.4
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	10	17	176.2
(株券)	(7)	(14)	185.6
(債券)	(2)	(3)	143.4
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	1,637	2,007	122.6
その他の受入手数料	1,093	1,156	105.8
合計	5,778	5,570	96.4

② 商品別内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	前年同期比(%)
株券	3,058	2,404	78.6
債券	12	14	123.1
受益証券	2,694	3,144	116.7
その他	14	7	50.4
合計	5,778	5,570	96.4

(2) トレーディング損益

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	前年同期比(%)
株券等	566	357	63.2
債券・為替等	958	1,199	125.1
(債券等)	(961)	(1,128)	117.4
(為替等)	(△2)	(71)	—
合計	1,524	1,557	102.1

(3) 株券売買高(先物取引を除く)

(単位：百万株、百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		前年同期比(%)	
	株数	金額	株数	金額	株数	金額
合計	3,145	1,720,769	2,010	1,079,975	63.9	62.8
(委託)	(1,198)	(530,578)	(1,137)	(403,266)	(94.9)	(76.0)
(自己)	(1,947)	(1,190,191)	(873)	(676,709)	(44.8)	(56.9)
委託比率(%)	38.1	30.8	56.6	37.3		
東証シェア(%)	0.40	0.29	0.25	0.21		—
1株当たり委託手数料		2円52銭		2円8銭		

(4) 引受・募集・売出しの取扱高

(単位：千株、百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	前年同期比(%)
引受高			
株券(株数)	519	874	168.3
株券(金額)	204	417	204.4
債券(額面金額)	860	1,110	129.1
受益証券(金額)	—	—	—
コマーシャル・ペーパー 及び外国証券等(額面金額)	12,500	5,100	40.8
募集・売出しの取扱高			
株券(株数)	2,319	873	37.7
株券(金額)	437	384	87.8
債券(額面金額)	4,662	4,776	102.4
受益証券(金額)	242,536	263,891	108.8
コマーシャル・ペーパー 及び外国証券等(額面金額)	12,500	5,100	40.8

(注) 募集・売出しの取扱高は、売出高及び私募の取扱高を含んでおります。

(5) 自己資本規制比率

区分	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
基本的項目(百万円) (A)	27,502	26,760
補完的項目 (百万円)	その他有価証券 評価差額金(評価益)等	—
	金融商品取引責任準備金等	74
	一般貸倒引当金	—
	計 (B)	74
控除資産(百万円) (C)	5,775	5,462
固定化されていない自己資本の額(百万円) (A) + (B) - (C) (D)	21,801	21,372
リスク相当額 (百万円)	市場リスク相当額	424
	取引先リスク相当額	281
	基礎的リスク相当額	2,732
	計 (E)	3,438
自己資本規制比率(%) (D) / (E) × 100	634.0	594.9

(6) 損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

	前第3四半期	前第4四半期	当第1四半期	当第2四半期	当第3四半期
営業収益					
受入手数料	2,046	2,535	2,143	1,829	1,597
トレーディング損益	710	481	198	369	990
金融収益	87	71	67	63	78
その他の営業収益	17	13	13	15	19
営業収益計	2,861	3,101	2,422	2,278	2,686
金融費用	36	30	23	27	25
純営業収益	2,824	3,071	2,398	2,250	2,660
販売費・一般管理費					
取引関係費	287	301	304	294	279
人件費	1,587	1,660	1,431	1,401	1,482
不動産関係費	365	372	384	358	336
事務費	378	365	388	345	346
減価償却費	123	128	116	117	124
租税公課	28	24	53	26	23
その他	61	87	105	65	41
販売費・一般管理費計	2,831	2,939	2,784	2,608	2,635
営業利益又は営業損失(△)	△7	131	△386	△358	24
営業外収益	127	65	117	49	71
営業外費用	0	13	0	9	0
経常利益又は経常損失(△)	119	184	△268	△318	96
特別利益					
金融商品取引責任準備金戻入	0	0	0	—	—
投資有価証券売却益	—	—	154	5	—
移転補償金	78	—	—	—	—
資産除去債務戻入額	6	—	—	—	—
特別利益計	84	0	154	5	—
特別損失					
災害損失引当金繰入額	—	163	—	—	—
投資有価証券売却損	—	—	0	9	—
投資有価証券評価損	△123	—	117	129	28
固定資産売却損	35	0	—	—	—
固定資産廃棄損	3	0	7	34	0
減損損失	—	45	51	—	—
ゴルフ会員権償還損	—	5	—	—	—
その他	—	1	—	—	—
特別損失計	△84	216	176	174	28
税引前四半期純利益又は 税引前四半期純損失(△)	288	△31	△291	△486	67
法人税、住民税及び事業税	5	5	5	5	5
法人税等調整額	△1	5	△7	△0	△7
法人税等合計	4	10	△1	5	△1
四半期純利益又は 四半期純損失(△)	283	△42	△289	△492	68